



# 第10回国際サンゴ礁シンポジウム (ICRS 2004 OKINAWA) について

## 1. 「国際サンゴ礁シンポジウム」の歩み

国際サンゴ礁シンポジウム(ICRS:International Coral Reef Symposium)は、1969年インドで第1回の大会が開かれて以来、4年ごとに開催される世界のサンゴ礁研究者が一堂に会するシンポジウムです。

ICRSは、国際サンゴ礁学会(ISRS)の最も重要な活動であり、ISRSと開催国の学会・団体による組織委員会、行政機関等により運営され、国際・国内NGO・NPOなども含め1000名規模の参加者が集まります。

近年では、ICRSは、サンゴ礁研究や保全・管理に関する政策に関する情報交換の場として、極めて重要な役割を果たすシンポジウムとなっています。

1969年(第1回)	マンダバンキャンブ(インド)	1988年(第6回)	タウンズビル(オーストラリア)
1973年(第2回)	グレートバリアリーフ(オーストラリア)	1992年(第7回)	グアム(アメリカ合衆国)
1977年(第3回)	マイアミ(アメリカ合衆国)	1996年(第8回)	パナマ(パナマ)
1981年(第4回)	マニラ(フィリピン)	2000年(第9回)	バリ(インドネシア)
1985年(第5回)	ヌーメア(フランス領ポリネシア)	2004年(第10回)	沖縄(日本)

## 2. 第10回国際サンゴ礁シンポジウム(ICRS 2004 OKINAWA)

### 1) 主催

第10回国際サンゴ礁シンポジウム組織委員会  
日本サンゴ礁学会・国際サンゴ礁学会

### 2) 後援等

環境省、内閣府、国土交通省、外務省、水産庁、沖縄県など(予定)

### 3) メイン・テーマ

「サンゴ礁生態系の恒常性と崩壊」 - サンゴ礁を未来の子供達のために -  
サンゴ礁の生態系の進化  
時空間で捉えるサンゴ礁形成をコントロールする環境要因  
生態系の安定と地生物化学的循環との関係  
人間とサンゴ礁の共存システムに向かって  
リモートセンシング・その他

### 4) 開催期間

2004年6月28日(月) - 7月2日(金) 計5日間

〔 期間中の6月30日(水)に、一般向け公開シンポジウム「人々とサンゴ礁 - 東南アジア・沖縄からのメッセージ」を開催します。 〕

### 5) 開催場所

沖縄コンベンションセンター  
〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 4-3-1

### 6) 問合せ先

第10回国際サンゴ礁シンポジウム組織委員会 (広報担当 中井達郎)

TEL:090-2651-5096 E-mail: [tatsuo@mud.biglobe.ne.jp](mailto:tatsuo@mud.biglobe.ne.jp)

< ホームページ >

第10回国際サンゴ礁シンポジウム URL [http://www2.ims-plaza.co.jp/icrs2004\\_j/index.html](http://www2.ims-plaza.co.jp/icrs2004_j/index.html)